

広瀬悦子(ピアノ) × 東京交響楽団メンバー
 毛利文香(ヴァイオリン) × ハマのJACKメンバー
 田原綾子(ヴァイオリン) ×
 大江馨(ヴァイオリン) × 東京フィルハーモニー交響楽団メンバー
 河村尚子(ピアノ) × 読売日本交響楽団メンバー

横浜みなとみらいホール出張公演
横浜18区コンサート
 2nd stage
 豪華ソリストと弦楽五重奏で聴くピアノ/ヴァイオリン協奏曲

第II期(全8区)
 2022年4月 → 8月
 各回15:00開演
 会場: 横浜市内文化施設

2021年秋より開催中の横浜みなとみらいホール休館中に市内全区をめぐる「横浜18区コンサート」。2022年度の開催となる第II期の出演者が決定！ソリストは、横浜文化賞文化・芸術奨励賞の受賞者や過去の横浜市招待国際ピアノ演奏会の出演者など、横浜から世界へ羽ばたいたヴァイオリン、ピアノの俊英たち。当館にゆかりのあるオーケストラのメンバーとともに横浜市全18区それぞれの地域文化拠点であるホール・公会堂を訪れます。



第I期の公演より ©藤本史昭

■公演概要

- 名称** 横浜みなとみらいホール出張公演「横浜18区コンサート」第II期
会場 横浜市内各区のホールもしくは公会堂
 ※横浜みなとみらいホールは大規模改修工事に伴い休館中です。再開館は2022年11月を予定しています。
期間 2022年4月～2022年8月
料金 (1) 各公演チケット 指定席 3,000円 [発売日は別添のチラシをご確認ください。]
 (2) 4公演セット券 指定席 10,000円 [発売期間：2月1日(火)～2月21日(月)]
 ▶全8公演の中からプログラムの違うお好きな4公演をお選びいただけます。
問合せ 横浜みなとみらいホール仮事務所チケットセンター ☎045(682)2000 [祝日除く月～木 11:00-16:00]
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会[6月21日(火)～8月30日(火)]
 横浜みなとみらいホール(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
共催 横浜市[6月21日(火)～8月30日(火)]

※当事業の取材・情報掲載をお願い申し上げます。情報掲載の際はお手数ですが事前にご一報ください。

このプレスリリースに関するお問合せ

横浜みなとみらいホール仮事務所

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-3-1 PLOT48 ☎045(682)2020

広報担当：伊藤啓太 事業担当：菊地健一、白川美帆

■本事業の注目ポイント

1. 舞台は「横浜市全 18 区」

370万人を超える人々が住む横浜市には全部で18の行政区があり、港、海、帆船といった港町から連想されるイメージの他にも、緑豊かな自然、工業地帯、住宅地など、地域によって様々な特徴や魅力があります。第II期では、戸塚区や西区をはじめとする地域の文化拠点8区8施設に気鋭の演奏家たちが訪れて、平日の午後に極上の音楽をお届けします。市の全18区すべてが舞台という横浜ならではの企画です。

※第II期開催の8区のみを紹介。記載のない区は2021年度の開催です。



緑区民文化センター みどりアートパーク

2022年6/22(水)
出演：毛利文香(ヴァイオリン)、
田原綾子(ヴィオラ)、ハマの
JACKメンバー



都筑公会堂

2022年8/29(月)
出演：河村尚子(ピアノ)、読売
日本交響楽団メンバー



藤原洋記念ホール

慶應義塾日吉キャンパス協生館
2022年7/21(木)
出演：大江 馨(ヴァイオリン)、東
京フィルメンバー



神奈川区民文化センター かなっくホール

2022年6/21(火)
出演：毛利文香(ヴァイオリン)、
田原綾子(ヴィオラ)、ハマの
JACKメンバー

戸塚区民文化センター
さくらプラザ・ホール
2022年4/26(火)
出演：広瀬悦子(ピアノ)、東京
交響楽団メンバー



PHOTO:Hiroshi Togo



©Craft MAP

神奈川県民ホール
小ホール
2022年8/30(火)
出演：河村尚子(ピアノ)、読売
日本交響楽団メンバー



第I期公演の来場者様アンケートより

- ・横浜の18区をあらためて見つめなおすことができる、いい企画だと思います。
- ・様々なホールの特徴を知ることができ、同じプログラムでも違った響きを楽しむことができました。
- ・今日は大ホールには出来ない、近い場所で聞けてとても良かったです。

吉野町市民プラザ

2022年7/20(水)
出演：大江 馨(ヴァイオリン)、東
京フィルメンバー



はまぎんホール ヴィアマール

2022年4/27(水)
出演：広瀬悦子(ピアノ)、東京
交響楽団メンバー



2. 室内楽編成で愉しむ珠玉の協奏曲

通常 50 名を超えるオーケストラをバックに演奏される協奏曲ですが、本企画では会場の規模に合わせ、弦楽五重奏用に編曲された伴奏で聴く、という大変珍しいプログラム。平日の午後に、世界で活躍するソリストを小中規模のホールに迎えてその贅沢な響きを堪能するコンサートです。

第 I 期公演の来場者様アンケートより

- ・弦楽五重奏版の協奏曲、オリジナルのオーケストラ版とはまた一味違った味わいがありました。
- ・弦楽器も最小限の編成ながら響きの豊かさと迫力は驚きました。
- ・演奏者もよく見えて満足、ピアノ五重奏良いね！！



第 I 期の公演より ©藤本史昭

3. ソリストはピアノ、ヴァイオリンの俊英たち

第 II 期のソリストは、過去の横浜市招待国際ピアノ演奏会 (*1) 出演者の広瀬悦子、河村尚子 (以上ピアノ) や横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞者 (*2) の毛利文香、大江馨 (以上ヴァイオリン) など。横浜から世界に羽ばたいた俊英たちがベートーヴェン、シューマン、モーツァルト、チャイコフスキーとそれぞれ渾身のプログラムを披露します。

- * 1 世界の国際ピアノコンクール入賞者の中から将来を囑望される才能を発掘し横浜から広く紹介することを目的として、1982 年に開始し、1998 年以降は横浜みなとみらいホールで毎年開催されているピアノフェスティバル。(今年はホールが休館のため神奈川県立音楽堂での開催)
- * 2 横浜市が文化の向上及び発展に寄与することを目的とし、文化・芸術の分野で現在活躍中の若年層又は中堅層で、さらに今後の活躍が特に期待される者に贈られる賞。



河村尚子 (ピアノ)
©Marco Borggreve



広瀬悦子 (ピアノ)
©Caroline Doutré



毛利文香 (ヴァイオリン)



大江 馨 (ヴァイオリン)
©Shigeto Imura